

事業完了報告書

調査研究期間等

| | |
|----------|--|
| 調査研究期間 | 令和3年4月28日 ～ 令和4年3月15日 |
| 調査研究事項 | <p>《委託研究：夜間中学における教育活動充実に係る調査研究》</p> <p>Ⅱ 広報・相談体制の充実に関すること</p> <p>Ⅲ 都道府県・市町村間の連携に関すること</p> |
| 調査研究のねらい | <p>夜間中学は、義務教育未修了者のほか、義務教育を修了していない外国人や不登校等により実質的に十分な教育を受けられないまま中学校を卒業した者等の就学の機会の確保に重要な役割をはたしている。</p> <p>本県には、神戸市立夜間中学が2校、尼崎市立夜間中学が1校設置されている。令和元年度、入学要件の緩和を図り、それぞれ、両市とも在住・在勤者の入学を認めることとなったが、それ以外の入学希望者は受け入れられていない状況であった。そのため、平成29年度から引き続き、設置市である神戸市、尼崎市を含む県内市町と意見交換会を実施し、教育機会確保法に関する自治体の責務をはじめ、夜間中学の周知やニーズ等調査の結果等を情報提供、情報共有してきた。</p> <p>また、設置市による広域的な受入れに向け、県が作成した協定書案や各市町の就学の機会の提供等について、情報交換を行い、尼崎市、神戸市の入学要件の緩和等を両市教育委員会及び関係市と適宜、協議を行ってきた。その結果、令和3年度から両市とも覚書・協定書の締結によって、市外からの広域受入れを行うこととなった。</p> <p>更に、令和2年度から西播磨地域において夜間中学の周知及びニーズ把握に向け、姫路市と共催で夜間中学体験会を開催し、ニーズの掘り起こしも含め取り組んでいる。</p> <p>加えて、①自主夜間中学、日本語・識字教室等の実態調査、②潜在的なニーズ把握のための相談窓口の継続、③夜間中学体験会の周知のためのチラシの作成・配布及び市町広報誌への掲載依頼等を実施し、各市町の夜間中学の周知やニーズ把握を支援してきた。</p> <p>令和3年度は、西播磨地域における夜間中学の設置検討のため以下の通り実施する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 県内全市町や県内の夜間中学関係者が参加する意見交換会を引き続き開催し、阪神地域における広域的な受入れの円滑な実施における課題の解決や夜間中学の新たな設置に関して協議する。 2 西播磨地域において夜間中学の体験会を姫路市と共同で実施し、夜間中学の周知及びニーズ把握・掘り起こしにつなげる。 3 西播磨地域における夜間中学の設置に向け、関係市町連携を図り、具体的な設置場所、スケジュール等について協議を進める。 |

| | |
|---------|--|
| | <p>4 その他、各市町の役割分担等についての連絡調整を行うとともに、先進県視察や相談窓口を通したニーズ等の情報を、設置市をはじめとする各市町に提供するなど、就学の機会の提供に向け、各市町に対して支援を行っていく。</p> <p>さらに、他県の夜間中学を既に設置している自治体から入学要件や学校運営の方法、県や市町の役割分担等の情報収集や近隣県におけるニーズ把握やニーズの掘り起こし、開校に向けた具体的な準備等について情報収集を行い、県内の市町教育委員会と情報共有を図る。</p> |
| 調査研究の成果 | <p>【Ⅱ 広報・相談体制の充実に関すること】</p> <p>【Ⅲ 都道府県・市町村間の連携に関すること】</p> <p>1 意見交換会</p> <p>「令和3年度夜間中学の充実・改善のための意見交換会」（以下、「意見交換会」という。）を県内の全市町を対象に2月に実施し、夜間中学に関する方向性の共通認識を図るとともに、設置市による広域受入れの状況、既存の夜間中学の取組、各市町の夜間中学に関する取組状況等について情報交換を行った。</p> <p>○実施日：令和4年2月7日(月)</p> <p>○参加市町：41市町（全市町参加）</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本県の夜間中学に関する取組について ・ 県内夜間中学の広域受入れについて ・ 県内夜間中学の状況について ・ 姫路市立夜間中学設置基本計画（案）について ・ 情報交換「夜間中学の充実に向けた各市町の取組状況」 <p>2 西播磨地域における夜間中学設置に向けた取組</p> <p>姫路市における夜間中学の基本計画を策定するとともに、西播磨地域における広域受入れ等に向けて協議を行った。</p> <p>(1) 第1回西播磨地域における夜間中学設置検討委員会</p> <p>○実施日：令和3年6月18日（金）</p> <p>○参加者：委員15名（学識経験者、関係団体、学校関係者、行政等）</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 西播磨地域の夜間中学の方向性 ・ 第1回夜間中学体験会 in姫路 <p>(2) 第2回西播磨地域における夜間中学設置検討委員会</p> <p>○実施日：令和3年9月1日（水）</p> <p>○参加者：委員12名（学識経験者、関係団体、学校関係者、行政等）</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 姫路市立夜間中学設置基本計画の作成 ・ 夜間中学に関するアンケート <p>(3) 第3回西播磨地域における夜間中学設置検討委員会</p> <p>○実施日：令和3年11月11日（木）</p> <p>○参加者：委員12名（学識経験者、関係団体、学校関係者、行政等）</p> <p>○内容</p> |

- ・姫路市立夜間中学設置基本計画の作成
- ・夜間中学に関するアンケート

3 夜間中学体験会

令和5年度に新設されることが決まった姫路市立夜間中学の開校に向け、夜間中学の周知及びニーズ把握を行うため「夜間中学体験会 in姫路」を3回実施した。

(1) 第1回夜間中学体験会 in姫路

○実施日：令和3年7月9日（金）

○体験参加者：13名

○見学者等：76名

○内容

- ・体験授業① 社会「兵庫県について知ろう」
- ・体験授業② 数学「正の数、負の数」

○参加者の声（一部）

- ・60年ぶりに先生から授業を習って、60年前を思い出し涙が出た。孫にいい報告ができる。
- ・日本に来て26年になるが、こんな夜間中学をずっと探していた。夜間中学がやっとならざることに感謝している。

(2) 第2回夜間中学体験会 in姫路

緊急事態宣言下のため中止とし、代替措置として個別教育相談を行った。

○実施日：令和3年9月10日（金）

○教育相談参加者：2名（他、電話・手紙にて対応9名）

○内容

- ・夜間中学について説明
- ・個別教育相談

○参加者の声（一部）

- ・日本でもっと学びたい。日本の習慣、文化を学びたい。
- ・夜間中学でもう一度、基礎的なことから学び直し、高校に進学し、カウンセラーになりたい。

(3) 第3回夜間中学体験会 in姫路

○実施日：令和4年1月14日（金）

○体験参加者：10名

○見学者等：97名

○内容

- ・体験授業① 英語「I want to go to Italy」
- ・体験授業② 理科「電池とイオン」

○参加者の声（一部）

- ・中学校のほとんどを通うことが出来ず、中学校で学ぶべき内容の授業を受けず卒業してしまったため、このような学び直しの場があることがとても有難い。

4 夜間中学設置に係る西播磨地域関係市町連絡協議会

姫路市立夜間中学の設置に向け、基本計画や広域受入れに向けたスケジュールなどの共通理解を図るとともに、教育負担金

等の考え方、覚書・協定書について意見交換を行った。

○実施日：令和3年12月21日（火）

○参加者：播磨圏域連携中枢都市圏内市町（8市8町）

○内容

- ・姫路市立夜間中学設置基本計画（案）について
- ・播磨圏域における広域受入れについて
- ・今後の予定 等

5 姫路市立夜間中学に関するアンケート調査

姫路市に新しく夜間中学が設置されるにあたり、入学希望者の傾向及び夜間中学に期待する内容等を把握するため、西播磨地域における夜間中学入学対象者にアンケート調査を実施

○調査期間：令和3年9月9日（木）～10月20日（木）

○回答者数：67名

○調査方法：アンケート用紙（紙媒体）
インターネットフォーム

○内容

- ・年齢、国籍、言語、移住地、学歴
- ・夜間中学への入学希望
- ・希望する理由
- ・夜間中学への願い 等

○調査結果

- ・夜間中学への入学を希望すると回答した人は、既卒者よりも外国籍を有する人の割合が高い。
- ・既卒者は「小・中学校の勉強をやり直したい」と回答した割合が高いのに比べて、外国籍を有する人は「社会の常識を身につけたい」「読み書きを覚えたい」と回答した割合が高い。 等

6 その他

他県の夜間中学を既に設置している自治体（札幌市、常総市、川口市等）から入学要件や学校運営の方法、県や市町の役割分担等について情報収集を行い、姫路市における夜間中学の準備に向けた参考資料とするとともに、その効果的な取組事例（アンケート内容や周知方法等）を基に、本県においても県内の夜間中学の充実に向け、夜間中学の周知やニーズ把握等を実施した。